

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372800215
事業所名	グループホームみどり

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	ホーム周辺には民家が少なく、日常的に地域住民がホームに出入りする環境ではない。 しかし、継続して回覧板による地域への呼びかけを行ったり、年間3回開催される「地域福祉委員会」にメンバーとして参加したりと、地域福祉の向上を目指す姿勢は顕著である。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年間6回、毎奇数月に運営推進会議を開催している。 知見者の参加については、適切なメンバーの選任ができていないが、行政担当者をはじめ地域代表、多くの家族を集め、有効な意見交換ができています。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議には、市の高齢介護課職員と地域包括支援センター職員とが交互に出席し、行政からの連絡事項を伝えたり、様々な質問に答える等、円滑なホーム運営を支える力となっている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	今回は家族アンケートの実施はなかったが、毎回多くの家族が回答を寄せており、ホーム運営に関心は高い。 職員の異動が多かったせいもあり、利用者や家族の動揺・不安が懸念されたが、管理者・職員一丸の支援が実を結び、大きな混乱もなく家族との良好な関係が継続している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。